

平成24年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

呉市立昭和北中学校区 校番24 学校名 呉市立昭和西小学校

a 学校教育目標	ゆたかな心 (ほめる) ~しあわせづくり~	b 経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション> (学校の使命) 「行きたい学校, 行かせたい学校」 <ビジョン> (将来の学校像) ○ 児童・教職員が自信と誇りを持てる学校 ○ 環境が整備され, 豊かさと規律ある美しい学校 ○ 保護者, 地域と共に歩み, 信頼される学校
----------	--------------------------	----------------------	---

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	本校は, 経済的にも家庭的にも厳しい状況の家庭が多く, 家庭の教育力の差もあり, 基本的な生活習慣・規範意識が身につけていない児童がいる。西小四原則の中で「挨拶ができる」「時間を守る」は改善されてきたが「返事ができる」「掃除ができる」は, 十分に達成されていない。また, 一斉授業に参加しにくい児童や素直に指導を受け入れにくい児童がおり, 基礎学力の定着が不十分である。運動能力についても十分に身につけていない。保護者連携においても考え方のずれや自己中心的な考えのため円滑に進まない場合もある。本年度, 児童の基礎学力, 基礎運動能力を向上させること, ゆたかな心を育成していくことが, 重要な課題である。
------------------------------	---

評価計画(中期経営目標を設定してから ①・2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	8月			2月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
***	学習規律を定着させ, 基礎学力を確実に身に付けさせる。	○ 学力向上をめざし児童が分かる授業づくり。(貫) ○ 体力・運動能力の向上を図る。(持久力)(貫)	○ 「西小学習パターン」の徹底を図る。 ○ 算数科の授業研究を通して授業改善に取り組む。 ○ 体育の授業の工夫。 ○ 休憩時間の活用。	・算数科, 学期末のテストの平均点 ・体育の時間に持久力を高める運動を取り入れる。	80%						
**	規範意識を身につけさせ, 思いやりの心を育てる。	○ 気持ちの良い挨拶を徹底させる。(貫) ○ 整った学習環境をつくる。	○ 教職員自らが範を示す。(あいさつ, 返事, 時間, 掃除) ○ やり直しを徹底させる。 ○ 異年齢集団を効果的に使い「たてわり掃除」を定着させる。	・「大きな声で返事ができた」児童の割合(児童・教師) ・「自分の掃除で学校が美しくなった」と思う児童の割合	80%						
*	積極的に情報を発信し, 安全で保護者, 地域から信頼される学校にする。	○ 保護者, 地域とのつながりを深める。 ○ 学校と家庭で読書をさせる。	○ 学校便りの発行, 学校ホームページ更新を行い, 学校の考え方, 学校の様子を広報する。 ○ 地域人材を積極的に登用し, 協育を通して信頼関係を築く。 ○ 個々に応じた具体的な読書冊数の目標を立てさせる。 ○ 年間50000冊	・学校だよりを月に1回 ホームページを週に1回更新 ・各学年で年間1回ゲストティーチャーを招いた取組をする。 ・低学年150冊 中学年100冊 高学年75冊	90%						

【k:評価】
 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60